

北区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称		実施主体			
北区スポーツ振興事業		北区			
事業目的	事業内容	活動指標	H28	H29	H30
子どもから高齢者まで幅広い年齢層の方々が気軽に参加できるグラウンド・ゴルフをはじめ、ニュースポーツを通して、住民の健康と住民相互の連帯及び世代間交流を図る。	・北区グラウンド・ゴルフ大会 北区民を対象に、一般の部(高校生以上)とファミリーの部(小・中学生と保護者)に分けて実施する。 ・北区ディスコン交流会 校区から選出されたチームと一般応募者で編成されたチームでトーナメントによる対戦を実施する。	参加者数 (北区グラウンド・ゴルフ大会)	一般の部322人 ファミリーの部16人 計338人	一般の部292人 ファミリーの部21人 計313人	一般の部245人 ファミリーの部18人 計263人
		参加者数 (北区ディスコン交流会)	/	/	39人
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性		
<input type="radio"/> 子どもから高齢者まで誰もが参加することができ、スポーツを通じて交流することで、地域のつながりを新たに持つことができる事業であり、妥当である。	<input type="radio"/> 北区自治連合協議会に依頼し、各校区から多世代のチームを選出してもらうなど、地域の方の協力を得て、実施している事業である。	<input type="radio"/> 経験者だけでなく、初心者でも参加でき、競技をより多くの人に知ってもらう機会となるとともに、経験の有無や年齢を問わず、楽しく交流しながら参加できる事業となっている。	<input checked="" type="radio"/> 事前準備や当日の大会の運営を、ノウハウのあるグラウンド・ゴルフ協会及びディスコン堺協議会に委託することで、効率よく事業を実施できている。		
⑤自立発展性	総合評価				
<input type="radio"/> 高齢者には既に定着が進んでいるが、若い世代の参加が増えれば、今後区民のスポーツとして、さらに定着し、住民主導の事業となっていくことが期待できる。	<input type="radio"/> 両大会とも、進行時のトラブルもなく、初心者から経験者まで交流しながら参加できる大会となった。 また、初心者には、協会の担当者が付き添って指導するので、「初めてでも楽しかった。」という意見が多かった。				
今後の方向性(課題、改善提案等)					
拡充 <input checked="" type="radio"/> 継続 見直し 廃止	両大会とも、高齢者の参加者は経験者が多く、本大会以外にも協会や老人会の主催で大会が催されるなど定着している。次年度は、さらに初心者の方や若い世代の方に参加していただけるよう手法を検討し、さらなる世代間交流を図っていく。				